

科目名	地域学習論				
担当者氏名	中村 哲也				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択必修	開講年次・開講期	1年・春期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	○ 教養教育-2 豊かな人間性の醸成 ◎ 教養教育-3 コミュニケーション能力の向上				

《授業の概要》

地域の学習を行うにあたっては、教師自身が地域の魅力を知る必要がある。自分の身近な地域は普段慣れ親しんではいるが、反面詳しく知らない面も多い。そこでこの授業では自分たちの住む地域についてフィールドワークを行い調査する。各自の調査内容を全体で発表し合うことで、自分の地域の魅力についても知ることができる。フィールドワークやプレゼンなど学修者の能動的なかがわりが主な学修活動になる。

《テキスト》

使用しない

《参考図書》

特になし

《授業の到達目標》

- ①自分の住む地域についてフィールドワークをもとにまとめることができる。
- ②自分の調査した内容をプレゼン資料などにまとめ適切に伝えることができる
- ③学校での指導に役立つような地域の魅力について理解できる。

《授業時間外学習》

フィールドワークに関わる事前の準備や、まとめ作業など

《成績評価の方法》

平常点20点 提出課題80%

《備考（教員経験の有無）》

この教科は小学校の教員の経験に基づき構成しています

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	オリエンテーション	1) 授業の概要説明 2) 地域を学ぶ魅力を知ろう
2	活動の説明	1) フィールドワークの説明 2) 発表の見本パワポの視聴
3	活動の計画	1) 各自の計画を共有 2) プレゼン資料の作り方の説明
4	地域の魅力を知る	教師が作成した「地域の魅力紹介」を見て、感想交流をする
5	フィールドワーク	各自が地域を調査し、レポートを作成し提出する
6	プレゼン資料作成	各自が調査した内容をプレゼン資料にまとめる
7	発表①	各自がプレゼン資料にまとめた内容を発表し、全体交流する
8	発表②	各自がプレゼン資料にまとめた内容を発表し、全体交流する
9	発表③	各自がプレゼン資料にまとめた内容を発表し、全体交流する
10	発表④	各自がプレゼン資料にまとめた内容を発表し、全体交流する
11	壁新聞制作①	同じ地区ごとのメンバーで集まり、ご当地新聞を製作する。
12	壁新聞制作②	同じ地区ごとのメンバーで集まり、ご当地新聞を製作する。
13	問題づくり	各グループごとに制作した新聞の内容をもとに、問題を作成する。
14	壁新聞展覧交流会	各グループが製作した新聞を展示し全体で交流する。
15	ご当地テスト	1) 各グループが製作した問題を解く。 2) 授業の振り返りをする